令和7年度の教育活動等に対する学校評価書

学校法人静岡聖母学園　　沼津聖マリア幼稚園
園 長　鈴木 則子
沼津聖マリア幼稚園　学校関係者評価委員会
委員長　細沼 い竜

1 幼稚園の教育目標

①カトリック精神をもって、一人ひとりかけがえのない存在であることを自覚できるように、大切に育てる。
・祈り、感謝する心を育てる。

②いろいろな体験を通して自立する心を育て、他者とも協調できる豊かな感性と精神を養い育てる。
・友だちとのあそび、かかわりの中での「育ちあい」を大切にする。

③自由あそび、音楽、英語、体操、絵画製作を通して想像力、創造力を養い、健康・人間関係・環境・言葉・表現の5領域から教育・保育の環境を総合的に提供する。
・自分で考え行動することを支援する。

2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

・園内の老朽化による危険な箇所への対応を検討し改善していく。
・地域の連絡会、研修会に参加したり、小学校との連携をとり、共にカリキュラムを考える。

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価

評価項目			自己評価（令和 8年 2月 27日）		学校関係者評価（令和 8年 3月 3日）	
			評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
教育内容	1	理念・方針	A		A	子の成長にとって望ましい理念となっている。
	2	園の課題	C	園外行事が天候などで中止になった際の代替えなどカリキュラムに余裕をもたせたい。	B	代替えがあるのが望ましいが、他の課題は十分できている。
	3	行事の精選	B		B	スケジュール上可能な範囲で、中止になった行事の復活や導入を。園外保育の回数を増やしてほしい。
	4	園児指導	B		A	担当クラスに関わらず、名前を覚えて声をかけてくれている。
	5	免許・資格	A		A	
	6	職員の課題	B	不満がたまらないように、話し合いの場を設ける。日々の保育を考慮するとなかなか研修が難しい状況であるが、できるだけ機会を作っていく。	B	研修のための時間確保について、早めにスケジュールを組んだり、研修日を設けることについて保護者と協議する等して、保育の質の向上を図ってほしい。
	7	研修の企画	C		B	
	8	環境設定	A		A	季節ごとの園内の装飾などよく作られている。
子育て支援	9	未就園児	A	遊びの会の機会を増やしたい。	A	遊びの会の機会を増やすとともに、その周知も重要。 入園児確保のためのPRがもっと必要。
	10	在園児	C	多様化して対応が難しい。	C	保護者等とも協力しながら対応してほしい。
	11	児相等の連携	A		A	
	12	預かり保育内容	B	遊び方や、人数が多い日の対応など工夫した。	A	預かり保育でやっていることを知る手段があると良い。
	13	預かり保育体制	C	預かり専任を募集中である。	B	限られた人員で対応していただいておりありがたい。
安全管理	14	施設と設備	B	常に安全を確認できる範囲で対応している。	B	園前を小学生も多く通るので、駐車場にミラーがあると良い。 保育ICTの活用を検討してほしい。
	15	防犯体制	B		B	夜間、教会前が暗いので照明が欲しい。（特に冬場）
	16	安全衛生管理	A		A	園で怪我してしまった時の対応は速やかで素晴らしい。
	17	ｱﾚﾙｷﾞｰ対応	A		A	
	18	防災対策	A		A	園児の足を考えると基本は垂直避難が妥当か。台風や地震など複合的な災害時の対応についても検討してほしい。

評価項目			自己評価(令和　8年　2月　27日)		学校関係者評価(令和　8年　3月　3日)	
			評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
人事管理	19	労働条件明示	A		A	
	20	時間外勤務	B	やむを得ず、仕事を持ち帰ることがある。	B	職員の働きやすい環境づくりに努めて欲しい。
	21	就業規則	A		A	
	22	労働者名簿	A		A	
	23	自己評価	B		A	
財務管理	24	予算作成	A		A	
	25	決算の分析	B	今年度は大規模修繕や突発的な支出がなかったため、支出が抑えられた。	A	
	26	情報開示	A		A	
	27	個人情報保護	A		A	
	28	経理規程	A		A	

※自己評価、学校関係者評価とも1～28の各評価で特筆すべき点がある場合、またはC、Dの評価点の場合はコメントを記入のこと。

評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

4　今後取り組むべき課題

課　題	具体的な取組方法
子育て支援	様々な家庭の状況に合わせ、寄り添った支援を目指す。 満3歳児クラス未満の子どもたちが気軽に来れる施設となるよう、遊びの会などを増やす。
人事管理	職員が気にせずに研修に参加できる環境を作る。 職員が日々心身ともに健全に働けるような環境を作る。
安全管理	老朽化する園舎や遊具などの点検・修繕をするとともに、 門扉の防犯化を図り、園児・保護者が安心して過ごせる環境整備を強化する。

5　自己評価、学校関係者評価の公表

●公表期間　　令和　8 年　3 月　9 日　～　令和　8 年　4 月　10 日

●公表方法　　学内掲示板による

記入日　令和　8 年　3 月　3 日

記入者　園　長　鈴木　則子　印

沼津聖マリア幼稚園園長印